

平成23年度幸区区民会議

環境部会経過報告

平成23年6月29日

1

1. 平成22年度の総括

新規テーマの取り組み

- 「小中学生を対象としたゴミ分別の出前講座」の実施
- ・現在、市内の小学校4年生を対象に環境出前講座を実施している川崎市の環境局とタイアップし、小中学生を対象とし、「ミックスペーパー・プラスチックの分別」に特化した出前講座を実施。
- ・区民会議が、講座の企画や実施、学校との交渉・調整などを行う。
- ・区内の全小中学校への展開を想定し、総合的学習の時間や、家庭教育学級の時間などを活用して実施。

1. 平成22年度の総括

新規テーマの取り組み

- 「ゴミ分別のマナーアップキャンペーンなどのイベント」の実施
- ・区民祭など、幸区内で開催される大規模なイベントとタイアップし、ゴミ分別の意識啓発に繋がるPR活動等を行う。
- ・また、分別ルールやマナーアップに向けたPR活動として、区内の中学校・高校、その他区民を対象に、環境意識啓発のポスターやキャラクターを募集するといった企画実施を今後検討。

1. 平成22年度の総括

継続テーマの取り組み

- 「自転車通行マナーを向上させる取組」の推進
- ・歩行者にとって大変危険である自転車通行マナーの向上について啓発活動を行う

専門部会における検討

- ・第1回専門部会 平成23年4月27日開催
- ・第2回専門部会 平成23年5月26日開催

5

2. 専門部会における検討 (1) 小中学校を対象とした出前講座

(1) 「小中学生を対象とした出前講座」の具体的な検討経過

これまでの議論を踏まえ、「小中学生を対象とした出前講座」具体案を整理し、内容について議論を行った。議論は、以下の2点を中心に行った。

小中学生を対象とした出前講座実施の対象
小中学校を対象とした出前講座実施における
区民会議の役割

6

2. 専門部会における検討 (1) 小中学校を対象とした出前講座

小中学生を対象とした出前講座実施の対象

- 基本的に幸区内の全小中学校が対象
- 小学校は、既に市の環境局が4年生を対象に出前講座を実施していることから、その応用編として5年生での実施を想定
- 中学校は、家庭教育学級での実施を想定
- 小学校は、授業の時間（総合的学習の時間）か、PTA主体の家庭教育学級か、学校側の意向を受けながら決定

7

2. 専門部会における検討 (1) 小中学校を対象とした出前講座

小中学校を対象とした出前講座実施における区民会議の役割

出前講座の実施における区民会議の役割について、以下の2点を中心に検討を行った。

- 1) 小中学校との交渉
- 2) 出前講座の企画運営

8

2. 専門部会における検討 (1) 小中学校を対象とした出前講座

1) 小中学校との交渉

- ・小中学校との交渉は、交渉を効率的・円滑に進めるため、区民会議委員の中で学校サイドとの繋がりのある方を中心に交渉担当を設定した。
- ・交渉に際しては、企画課は適切なサポートを行う。
- ・なお、実際の出前教室実施時には、区民会議委員で担当を割り振ることを原則とする。
- ・交渉は、5月から開始し、学校側や各委員のスケジュールをすり合わせながら段階的に実施しているところである。

9

2. 専門部会における検討 (1) 小中学校を対象とした出前講座

(小学校との交渉担当・交渉状況)

学校名	担当委員	交渉状況
幸町小学校	君和田委員	打診済
南河原小学校	西野委員	交渉済
御幸小学校	君和田委員	交渉済
西御幸小学校	斎藤委員	交渉済
戸手小学校	斎藤委員	
古川小学校	君和田委員	交渉済
東小倉小学校	北野委員	交渉済
下平間小学校	斎藤委員	
古市場小学校	石野委員	交渉済
日吉小学校	北野委員	交渉済
小倉小学校	神谷委員	
南加瀬小学校	神谷委員	交渉済
夢見ヶ崎小学校	石原委員	交渉済

10

2. 専門部会における検討 (1) 小中学校を対象とした出前講座

(中学校との交渉担当・交渉状況)

学校名	担当委員	交渉日
南河原中学校	西野委員	交渉済
御幸中学校	君和田委員	
塚越中学校	齋藤委員	
日吉中学校	石原委員	
南加瀬中学校	石原委員	交渉済

11

2. 専門部会における検討 (1) 小中学校を対象とした出前講座

2) 出前講座の企画運営

- ・出前講座の企画運営は、専門的な知識を有し、既に
出前講座を実施している川崎市環境局(川崎生活環
境事業所)の協力を得て実施する。
- ・区民会議では、出前講座の企画立案や、当日の運営
(司会進行、趣旨説明、区民会議のPRなど)を行う。
- ・内容としては、小中学生に興味や主体性を持ってもら
うことを重視し、ゴミ分別ゲームなどのコンテンツを用
意。
- ・講座の終了後、学校や家庭の協力を得て、分別意識
向上に関するアンケートを実施することを検討。

12

2. 専門部会における検討 (1) 小中学校を対象とした出前講座

(当日のプログラム案)

- ・これまでの検討を経て、当日のプログラム案を作成した。
- ・授業1時限(45分)とし、以下のコンテンツを想定する。
- ・この案を基本とし、個々の学校サイドとの調整を経て当日のプログラムを決定する。

時間	項目	担当
3分	・開会の挨拶 ・区民会議の概要の説明 ・出前講座実施の趣旨説明	区民会議委員
2分	・出前講座の概要説明	事務局
10分	・MP・プラ分別のDVDの上映	
20分	・分別ゲームの実施	(講師) 川崎生環職員
5分	・市内におけるMP・プラ分別の取り組みの紹介	(補佐) 区民会議委員
4分	・MP・プラ分別の効果の提示	区民会議委員
1分	・閉会の挨拶	区民会議委員

2. 専門部会における検討 (1) 小中学校を対象とした出前講座

「小中学生を対象とした出前講座」の検討結果

(結論)

- ・学校との交渉の中では、父兄も参加する形で実施できた方がよいということ、なるべく少人数でやってほしいという要望が多い。
- ・合同で大人数でやる場合、触れない生徒が出てくるなどの問題が懸念されるため、授業の中で、4、5人1班ぐらいで組んでやってもらってはどうか。
- ・交渉の際には、プログラム内容のたたき台を予め用意し、先方と協議しながらすり合わせをした方がよい。

2. 専門部会における検討 (2) イベントにおける環境意識啓発活動

(2) 「イベントにおける環境意識啓発活動の実施」の具体的な検討経過

平成23年3月から始まった、ミックスペーパーとプラスチックのゴミ分別の意識啓発のため、区内で開催されるイベントと連携し、分別の意識啓発や区民会議のPRを実施する。

専門部会では、特に実施する意識啓発活動の内容と対象とするイベントの選定についての検討を行った。

2. 専門部会における検討 (2) イベントにおける環境意識啓発活動

1) 対象とするイベントの抽出

- ・区内で実施されるイベントを以下のように整理した。
- ・内容・開催時期・参加者数・ゴミの排出状況などを想定しながら、どのイベントを抽出するべきか、検討を行った。

イベント名	実施時期(昨年度等)
さいわい街かどコンサート	12/23(祝)
幸区民祭	毎年10月第3土・日曜日
フェスタサマーミュージアKAWASAKI	2010年7月25日(日)～8月15日(日)
夢こんさぁと	偶数月第3木曜日ほか
幸区リレーカーニバル	10/3(日)
日吉まつり	11/28(日)
動物公園祭り	9/20(月・祝)
みんなわになって	1月30日
幸区地域教育もちつき大会	1月15日
南加瀬中学校区地域教育会議主催"ふれあいの会"	1月23日
パークシティ夏祭り	
鹿島田商店街祭り	10月16日(土)・17日(日)

2. 専門部会における検討 (2) イベントにおける環境意識啓発活動

2) イベント別の実施内容の類型化

各イベントを、内容・規模・ゴミの排出及び分別状況・参加者属性等を想定して類型化し、類型別にどのような活動を行うべきかの案を作成した。

部会ではこの案を元に検討を行い、イベントと実施内容を設定した。

イベント名	規模	例(想定)	実施内容(案)
ブースを活用した啓発活動型	大規模	幸区民祭	・会場内にブースを設置し、「ゴミ分別ゲーム」を実施
会場内でのPR活動重視型		リレーカーニバルなど	・チラシ配布、のぼりを立てPR
会場内でのゴミ分別誘導型	小規模	動物公園祭、河原町団地祭など (要確認)	・ゴミ捨て分別ブースにおいて分別を適切に誘導 ・チラシ配布、のぼりを立てPR
パネル展示によるPR活動重視型			・パネル展示を主としたPR

17

2. 専門部会における検討 (2) イベントにおける環境意識啓発活動

「イベントにおける環境意識啓発活動の実施」の検討結果

(結論)

- ・イベントとしては、区との連携も重要であることから、比較的参加者数の多い「幸区民祭」と「リレーカーニバル」とする。
- ・ただし、各委員は上記イベントで所属団体の仕事が発生しているため、長時間持ち場に張り付くことが難しい。
- ・よって、ゴミ分別ブースでの誘導ではなく、ミックスペーパー・プラスチックの分別及び区民会議のPR(のぼりを立てる、チラシを配るなど)を中心とする。
- ・また、ブースを活用したPRを行う場合は、パネル展示を原則とする。
- ・内容について、今後より詳細に詰めていく。

18